

## 堂々の“金賞”受賞 ～ブラスバンド 東海大会～

10月16日(日)、長野のビッグハットで東海小学生バンドフェスティバルが開催され、県大会で代表となった本校のブラスバンド部が参加しました。この日まで休日練習もしながら腕を磨いてきたブラスバンド部のみなさんや、指導をしてきた顧問にとってはモチベーションを保ち、日々の練習を重ねながら待ちに待った大会、そして待望のお客様に聞いていただけるステージ発表でした。

前からお伝えしているように、ここ数年はブラスバンド部にとってとても苦しい毎日が続いています。3年前の10月12日。この日も三重県で行われる東海大会への出場が決まっていたのですが、ご存じの通り台風19号により参加を見合わせることになってしまいました。中止が決まった日、2時休みに体育館で子ども達にそのことを伝えた後、教室でくやし涙にくれた人がたくさんいたようでした。自然を甘く見ることはできないという思いの中、それでも子ども達や応援してくださっていた保護者会の皆様には申し訳なく思いました。

そして、今年こそはと臨んだ次の年からは「コロナ禍」が吹き荒れ、今に至るまで3年も続いています。昨年、やっとできたSBCコンクールのステージ発表もお客様に聞いていただけない中での寂しい発表でした。今年のバンドフェスティバル県大会はやっと普通に近い形で実施できそうだと半ば安心していましたが、これも感染の急拡大で直前に急遽映像審査に…。子ども達の、言葉にできない思いは想像するに余りあります。

そして迎えた東海大会当日。子ども達の表情からは、やっと大きな舞台で発表できる喜びと、緊張が感じられました。特に6年生は、入部した時からずっと苦しい状況の中にいたわけですから、あふれんばかりのいろいろな気持ちを持って臨んでいたに違いありません。保護者会のたくさんの方にもお手伝いと格段のご配慮をいただきながら、子ども達は熱い演奏を繰り広げました。学級閉鎖もあり、全員そろっての演奏はかなわず、今年もくやしい思いをした子どもさんもあります。そういった仲間の思いも背負いながら精いっぱい演奏をしたに違いありません。

ブラスバンド部のみなさん、見事な演奏でした。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

## 運動会ありがとうございました

学級閉鎖により、5・6年生が参加できない中での開催となってしまいました。ご来賓の皆様、保護者の皆様には、お忙しい中お越しいただきまして有難うございました。

今年から3年間にわたって長寿命化の事業が続くことから、狭まった校庭（とは言ってもありがたいことに本校の校庭は結構広いです）での開催となりましたが、子ども達の頑張りとお集まりいただいたみなさんの応援で、熱気にあふれた運動会となりました。子ども達が精いっぱい体を動かして表現している姿にたくさんの感動と、笑顔と、驚きをもらうことができました。応援団の応援、採点ができたこともよかったように思います。まだまだ本来の形に戻せないのははかゆい所ですが、それでも生き生きと走り、表現できる子ども達はすごい！そう素直に感じた運動会でした。



5・6年生の運動会は11月8日(火)に予定されています。今回は参加できなかったけれど、前日準備、当日の応援と別の形で盛り上げてくれた5・6年生です。よい天気にも恵まれることを願うばかりです。